

# 新型コロナウイルスワクチンの接種

市では、ワクチン接種を市が設ける会場での接種（集団接種）と市内医療機関での接種（個別接種）を併用して実施します。

今回は、4月7日時点でのワクチン接種の概要や本市における接種体制などをお知らせします。

## 対象者

接種対象は、接種する日に16歳以上（ファイザー社製ワクチンの場合）で、原則として、大垣市に住民票のある人です。

## 接種費用・回数

接種費用は無料です。同じ製薬会社のワクチンを2回接種する必要があります。

## 接種には本人同意が必要

ワクチンは、予防接種による感染症予防の効果と副作用のリスクの双方について理解したうえで、ご自身の意思で接種を受けていただきます。

また、周りの人に接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようお願いします。

## 接種を受けることができない人、注意が必要な人

下記に当てはまる人は、ワクチンを接種することができないか、接種について注意が必要です。該当すると思われる人は、ワクチンを接種してもよいか、かかりつけ医にご相談ください。

### 受けることができない人

- ・当日明らかに発熱している人
- ・重い急性疾患にかかっている人
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状などの重度の過敏症の既往歴のある人

### 注意が必要な人

- ・抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- ・過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- ・過去にけいれんを起こしたことがある人
- ・ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

※妊娠中または妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、かかりつけ医にご相談ください



最新情報については、市HPをご覧ください



市民会館で行われたワクチン接種訓練の様子

## 高齢者へのワクチン接種が始まります

昭和32年4月1日以前に生まれた人を対象に、新型コロナウイルスワクチン接種が段階的に始まります。

### クーポン券等発送のスケジュール

対象者	発送時期
昭和22年4月1日以前に生まれた人	4月15日
昭和22年4月2日～昭和32年4月1日に生まれた人	4月22日

### 接種方法は2種類

本市では、新型コロナウイルスワクチンの接種を「集団接種」と医療機関などで接種する「個別接種」で実施します。

	集団接種	個別接種
開始時期	5月15日(予定)	6月1日(予定)
接種場所	市民会館	市内医療機関
申込方法	クーポン券に同封してある申込はがきを返送	各医療機関へ電話などで直接予約

※接種できる市内医療機関などは、広報おおがき5月15日号や市HPでお知らせします

※クーポン券に同封のはがきは接種方法にかかわらず、必ず返送してください

65歳未満の人については、国が示すスケジュールに従い、順次クーポン券をお送りします

### 接種の主な流れ

- 1 予約** 接種日の予約（集団接種は申込後に接種日を通知）
- 2 受付** クーポン券と身分証明書の提示など
- 3 医師の予診** 医師が体調や既往症の確認、予防接種の可否の判断。接種者の同意確認
- 4 接種** 医師または看護師による接種
- 5 経過観察** 接種部位の痛みや発熱、頭痛などの副反応に備えて15～30分待機

※接種後に接種済証を交付します

### ワクチン接種に関する問合せ先

相談内容	相談窓口	電話番号
接種に関する問合せ（接種時期・場所など）	大垣市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター	☎47-6101 毎日 8:30～17:15
専門的な問合せ（有効性・安全性など）	岐阜県新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口	☎058-272-8222 毎日 9:00～21:00
制度に関する問合せ（ワクチン施策など）	厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンター	☎0120-761-770 毎日 9:00～21:00

## 注意

### 新型コロナウイルスワクチン接種などに便乗した詐欺にご注意ください！

保健所や行政機関の職員をかたって、新型コロナウイルスワクチン接種に便乗し、金銭を要求する電話が確認されています。不審な電話があった場合は、すぐに電話を切り、110番通報をお願いします。

